



有明海へようこそ

Welcome to Ariake sea

Information

開館時間 5月～10月 9:00～18:00
11月～4月 9:00～17:00

休館日 12月29日～1月3日

入館料 無料

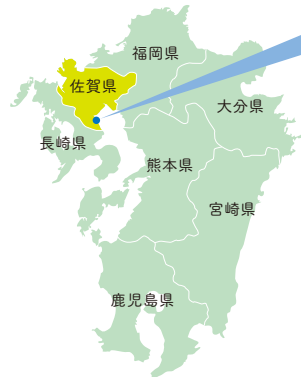
- ・学習室利用料 1,730円(税込)(1時間につき)
- ・シャワー室利用料 100円(税込)(1人1回につき)

道の駅 鹿島の

干潟体験の詳細はホームページにて
URL▶<http://michinoekikashima.jp/main/13.html>



Access



車の場合
 長崎自動車道 武雄北方IC(福岡方面最寄)から 40分
 長崎自動車道 嬉野IC(長崎方面最寄)から 30分

電車の場合
 JR長崎本線肥前七浦駅より徒歩5分。特急の場合は、肥前鹿島駅下車。

バスの場合
 肥前鹿島駅前のバスセンターから『竹崎港』行に乗車。『道の駅鹿島前』下車。

鹿島市干潟交流館 なな海

〒849-1323 佐賀県鹿島市大字音成甲4427-5(道の駅鹿島内)

▼ミニ水族館 ▼干潟体験など
 TEL▶0954-60-5028 / 0954-60-5040
 FAX▶0954-60-5121

E-mail▶kouryu01@po.asunet.ne.jp
 Instagram▶<https://www.instagram.com/kashimashihigatakouryu/>

Instagramにて
 ★イベント情報
 ★有明海の生物
 随時更新中!



むつごろうに会える水族館

鹿島市干潟交流館

Kashima-City Mudflats Community Center

なな海

NA NA MI

入館料無料

会いに
来てね!



周辺で見られる生物紹介

見られる時季: 春  夏  秋  冬 



ムツゴロウ
Great blue-spotted mudskipper
日本では有明海と八代海にしか生息していない珍しい魚です。5月～7月にはオスがメスを誘う求愛ジャンプをします。干潟の表面の植物プランクトンを食べます。



トビハゼ
Mudskipper
ハゼの仲間です。干潟の上を飛ぶように跳ねて移動します。肉食でゴカイや小さなカニなどを食べます。魚なのに水が苦手です。よくムツゴロウに間違えられます。



ヤマトオサガニ
Intertidal mud crab
鹿島の干潟で一番よく見られるカニです。甲羅の幅は4cmほどで、柔らかい泥干潟に集団で暮らしています。お天気のいい日にはよく甲羅干しをしています。



ズグロカモメ
Saunders's Gull
・絶滅危惧II類
カモメの仲間です。西日本に飛来しますが九州では多く見かけます。干潟の上を飛びながらゴカイやカニを見つけると舞い降りて捕まえます。春になると頭が黒くなるためその名があります。



ツクシガモ
Common shelduck
・絶滅危惧II類
北部九州(筑紫)に多いため、ツクシガモという名前がついています。雌雄同色でカラフルな色特徴です。干潟の表面にクチバシをつけ泥ごとこぼれ取るようにして餌を探します。



クロツラヘラサギ
Black-faced spoonbill
・絶滅危惧I B類
しゃもじのようなユニークな形のクチバシが特徴で、首を振りながら水深の浅いところで餌を探します。サギと名前がついていますがトキの仲間です。



鹿島市干潟交流館 なな海

有明海特有の生態系を観察できるミニ水族館や干潟水槽、直接手で触れ合えるタッチプールを整備。有明海を学べる学習室や交流スペースもあります。



1 ミニ水族館 Mini aquarium



有明海特有の生物を展示しており、クラゲやエイなどの企画展示も行っています。また、有明海の生物や自然を学べるイベントも随時開催しています。

2 学習室 Lecture room

自然観察会、環境教室、ものづくり体験等有明海の生態系を学習し知識を深める催し物を行うことができます。

3 干潟体験受付 Reception desk for mud flats experience

1階事務室では干潟体験、棚じぶ漁体験、むつかけ、すばかき体験の受付を行います。

4 千菜市 Roadside station



地元で採れた野菜や、有明海の魚介類などを中心に種類も多数揃っています。

5 がたっこハウス Barbecue area

4月～10月はバーベキュー(※完全予約制)ができます。(ご予約先:0954-63-3391)
11月中旬～3月上旬はカキ焼きができ、新鮮なカキや海産物をその場で豪快に焼いて召し上がれます。

6 干潟展望館 Mudflats observation platform

干潟を一望できる飲食可能スペースがあります。地域の情報発信コーナーと有明海の伝統漁法に使う道具の展示をしています。

7 棚じぶ Traditional fish-catching method



潮の満ち引きによって流れてくる魚介類を取る江戸時代後期からの伝統漁法です。
1基1潮 1,000円(税込)

8 肥前鹿島干潟 Hizen kashima-higata



ラムサール条約湿地に登録された、塩田川と鹿島川の2つの河口に面する干潟で、東アジアにおけるシギ、チドリ類の重要な渡りの中継地及び越冬地となっています。